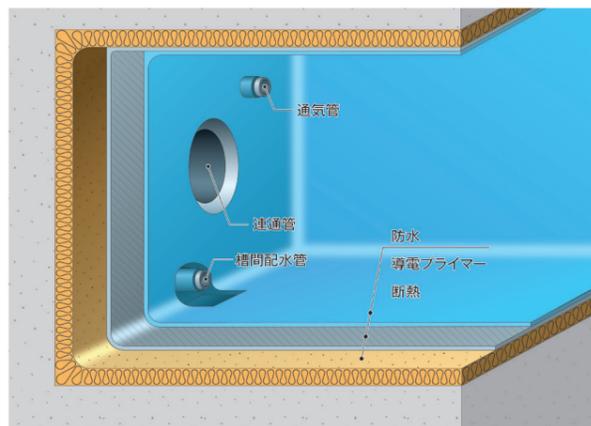
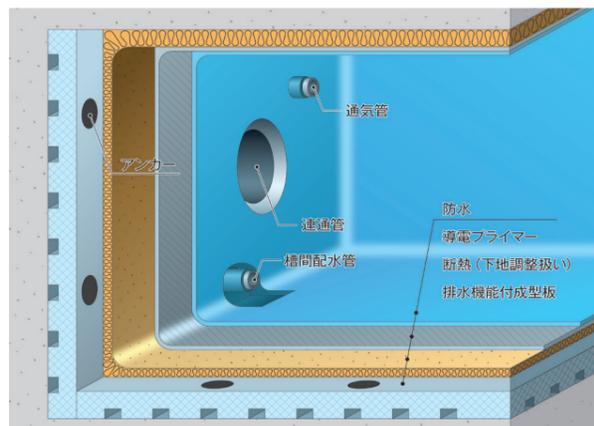


パワーストレイジ標準断面

吹付工法標準断面



ハイブリッド工法標準断面



吹付工法標準仕様	断熱		導電プライマー	防水	
	ポリウレタン			ポリウレア	
天井	50mm		—	2.5mm	
外周壁、境界壁、隔壁	50mm		0.25kg/m ²	2.5mm	
床	50mm		0.25kg/m ²	2.5mm	

ハイブリッド工法標準仕様	断熱				防水	
	排水機能付成型版 ポリスチレン		ポリウレタン	導電プライマー	ポリウレア	
	水深≤3.5 m	水深≤15、22 m				
天井	—	—	50mm	—	2.5mm	
外周壁、境界壁、隔壁	50mm	65mm	10~15mm	0.25kg/m ²	2.5mm	
床	75mm	85mm	10~15mm	0.25kg/m ²	2.5mm	

蓄熱槽の断熱防水

パワーストレイジ

貯水槽や蓄熱槽の漏水・不具合を解決



こんな不具合がおきていませんか？

- 断熱・防水の異常(膨れ、割れ、切れ、剥がれ、脱落、潰れ、硬化)
- 直上階の床や周囲の壁が結露する
- 槽内の水が漏る
- 蓄熱槽への給水が著しく増えた



結露による防水の膨れ



地下水の浸水による膨れ



硬化による防水の切れ



直上の機械室に結露

直上階壁・床の結露



私たちからのご提案

貯水槽や蓄熱槽の断熱防水でお困りなら「パワーストレイジ」をご提案いたします。

パワーストレイジは施工性に優れます。

パワーストレイジは**蓄熱槽の断熱防水システム**です。
 断熱・防水共に**吹付工法**を採用し、その施工性から**複雑な形状**への施工、断熱厚さ変更等が容易です。
 既設形状に応じ既設の断熱や防水を再利用した、**オーバーレイが可能**です。
 吹付工法は現場加工が少ない、施工面の不陸を左官補修する必要がない等、工程が少なく、**施工期間が短い**ことも特徴です。
 地下水の浸水が著しい場合のために、排水機能付成型版と吹付工法を組み合わせた**ハイブリット工法**もご用意しています。
 吹付工法・ハイブリット工法のいずれも**水深22mまで対応**しています。

デッキプレートに直接施工



施工前



施工後

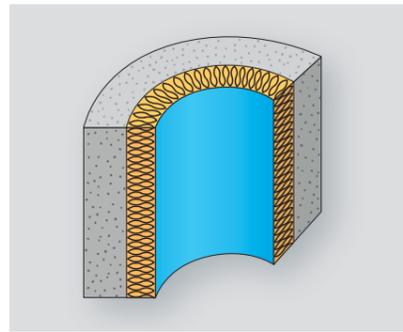
複雑な躯体施工



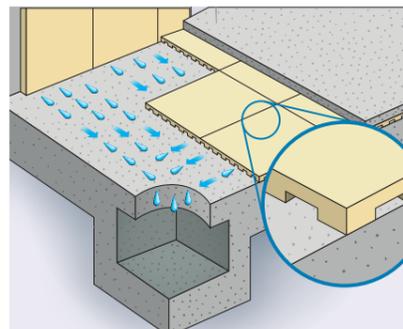
水深20mの水槽への施工



円筒形状への施工



ハイブリッド工法（浸水対策）

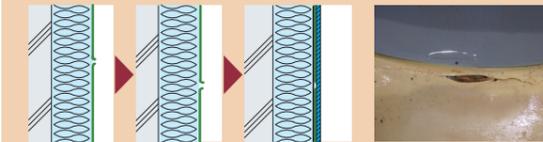


パワーストレイジはリニューアルが得意です。

パワーストレイジは蓄熱槽のリニューアルを目的に開発しました。
 パワーストレイジによるリニューアルは既設の調査からスタートし、既設の断熱や防水の状態を評価し、既設の扱いを判断します。
 既設の断熱・防水を全面的に撤去して新設するだけでなく、既設の状態に応じて、**既設の断熱や防水を再利用したオーバーレイ**とすることで、工事の規模を小さくし、工期や撤去時に発生する廃棄物も抑制できるので、**工事費を抑制**します。

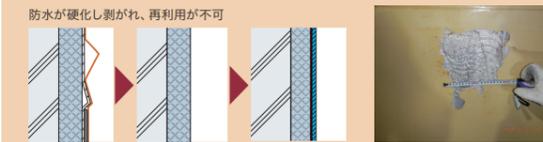
既設のあつかい	NO.	既設の異常※1		既設の扱い		
		断熱	防水	断熱	防水	落下防止
	①	ほぼなし	ほぼなし	再利用	再利用	機械固定 ※2
	②	ほぼなし	3割超	再利用	全撤去	
	③	3割以下	3割以下	部分撤去		
	④	3割以下	3割超	部分撤去	全撤去	
	⑤	3割超	3割超	全撤去		

①異常がほぼみられない場合、既設は落下防止のうえ全て再利用



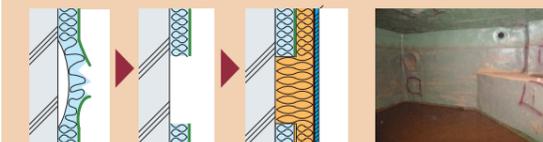
冷温水15年使用。防水に数ミリの亀裂で漏水した事例

②防水だけに異常がある場合、防水を撤去し断熱は落下防止のうえ再利用



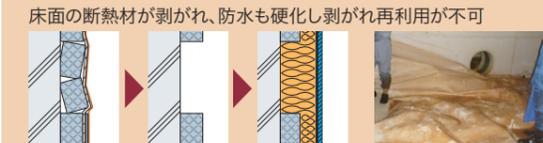
冷水で21年使用。防水が部分的に劣化した事例

③部分的に断熱・防水に異常がある場合、異常部分を撤去し、他は再利用



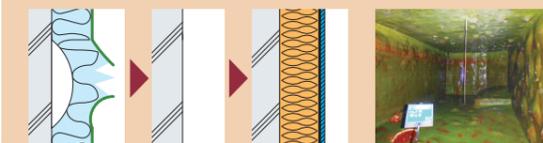
冷温水で20年使用。部分的に断熱が浮き上がり防水が切れた事例
部分撤去中

④部分的に断熱・防水に異常があり、防水の異常が激しい場合、既設の断熱材だけを再利用



冷水で21年使用。部分的に断熱が浮き上がり防水が切れた事例

⑤全面的に異常がみられる場合、既設はすべて撤去



温水で21年使用。断熱・防水共に劣化が著しい事例